



## ■ ソフトウェアの開発プロセスを学ぶ



**ソフトウェアの作り方を、実践で理解し身につけよう**

ソフトウェア工学 I で学んだ基礎知識を復習し、身につけるのに適しています。

**■ 担当教員: 吉岡 廉太郎**

### 概要

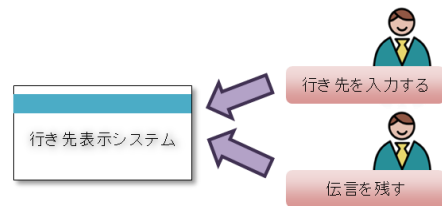
研究・開発活動の初学者に対して、判り易いテーマを取り上げ、研究・開発プロセスを体験し、理解してもらうことを目的とする **学生主導** の授業です。

受講者でチームとなり、ソフトウェア開発プロジェクトの **計画立案から開発** までの作業を体験します。その体験を通して、確実にソフトウェアを創り上げるためのプロセスとその管理について学びます。第一線で活躍する企業講師による **実践的** な指導もあります。

### 実例

◎顧客の要望：行き先表示システム

ー外出中の社員の行き先、その社員に対する伝言などを管理する Web アプリケーション



◎工程・スケジュール ( ■ は企業講師によるレビュー、 ■ は顧客への納品 )

	10月	11月	12月	1月	作成した主な成果物
計画立案	<span style="color: orange;">■</span>				WBS、マスタースケジュール
要件定義		<span style="color: orange;">■</span>			ユースケース図、ユースケース記述
分析			<span style="color: orange;">■</span>		分析クラス図、分析シーケンス図、画面定義書
設計				<span style="color: orange;">■</span>	設計クラス図、設計シーケンス図、クラス定義書
製造&試験				<span style="color: orange;">■</span> <span style="color: green;">■</span>	総合テストケース、総合テストケース計画報告書

◎完成したシステム



◀ 企業講師との遠隔会議の様子  
 <授業は毎回会議形式で実施>

▶ プロジェクト管理ツールを利用した授業進行

